

## 議 事 録

|              |  |
|--------------|--|
| 会議名          | 山梨がんピアサポート希望の会 第114回定例会  |
| 日時           | 2021年7月25日(日) 10:00~12:00  |
| 場所           | 山梨大学医学部地域医療学講座設定 zoom  |
| 参加者<br>イニシャル | W.N H.M K.K N.M M.H K.Y Y.Y K.M H.R H.K A.A N.T (計12名)<br>オブザーバー：佐藤弥教授 |

|     |  |
|-----|--|
| 議 題 | <ol style="list-style-type: none"> <li>1、あいさつ</li> <li>2、司会者自薦・他薦</li> <li>3、近況報告</li> <li>4、がん患者サポートセンタースキルアップ研修会参加者感想</li> <li>5、事例検討</li> <li>6、それぞれの居住地におけるワクチン接種の現状と Q&amp;A</li> <li>7、放射線治療に関する相談事例や体験談</li> <li>8、その他報告等</li> <li>9、サイコオンコロジー学会日程</li> <li>10、佐藤弥教授からコメント</li> </ol> |
|-----|--|

## 議事内容

1. について  
オンラインでの開催なので、定例会が活発になるよう司会者の自薦・他薦が提案される
2. について  
自薦で司会者決定
3. について  
参加者全員が近況を報告した。内容としては以下の通り。  
めまい、夏に弱いこと。夏対策は特にない。梅雨がいやだと思ったら、夏はもっとすごい。水分補給は欠かせない。ラジオ体操、血圧測定と食生活に気をつけていること。夏は苦手。ただ暑さを口に出さず汗を書きながら我慢している。冷房の中でオリンピックの中継をみて寝不足。熱中症もどきを体験しているので睡眠と水分摂取に心がけている(コーヒーはダメだと後できいて反省)。立ち仕事なのでハイソックスでむくみを加減している。などの報告があった。
4. について
  - 最初の方が聞けなかった。相談を受ける時、感情だけではだめで、知識も必要だと思った。感情移入だけではだめだと思った。
  - ピアサポートを受けたくない人もいることを知って思いを新たにした。
  - プライバシー、個人情報保護などの重要性を再確認した。守秘義務の重要性を感じた
  - シンパシーとエンパシーに関する共感
  - 認知バイアス、がん相談と医療者の関係を考える機会になった。
  - ピアサポートを必要とする人とそうでない人がいることを理解できた。ピアサポートのスキルに

特化できる内容も必要だった。

5、について

男性・肺がんの相談事例検討を行った

女性・乳がんの事例検討を行った

6、について

甲府市、富士吉田市、上野原市、北杜市の状況が報告され、基礎自治体による違いがわかった。

7、について

- ・ 治療スケジュールに患者の視点を生かすことができないものか・・・。
- ・ 医療者から皮膚トラブル用の軟膏を提案してくれたことに感謝した。
- ・ 仕事と治療の両立が重要だと思った
- ・ 放射線科と形成外科との連携があってありがたかった。

8、について

リレーフォーライフについての案内があった

9、について

サイコオンコロジー学会日程は、9月18日・19日

10、について

ピアサポートを受けたい人と受けたくない人が存在していることを知る意義は大きい。そして、ピアサポートを受けたい人が受けられるような体制整備が重要

|             |   |
|-------------|---|
| 定例会<br>次回予定 | 次回 第115回定例会<br>2021年8月22日(日) 10:00 ~ 日程が近づきましたら URL を連絡 |
|-------------|---|

司会：K.Y      文責：わかお